

3年学年だより

根上中学校

2023/5/31(水)

— No.8 —

海岸清掃

総合的な学習の時間に海岸清掃を行いました。午前中には、金沢星稜大学の岸本教授、南さん、日本海開発の南社長、アーティストの淀川テクニクさんからご講演いただき、SDGsやアートの視点から、海岸清掃をする意義について考えました。たくさんの取材の方々に囲まれ、少し緊張した面持ちでしたが、いざ清掃活動になると、みんなで協力して楽しみながら、活動を行うことができました。この海岸清掃の活動も、根上中学校の伝統行事となりつつあります。これからも、多方面の方々とタイアップして、未永く活動を続けていくことで、地球環境の保全に貢献していってほしいです。3年生のみなさん、お疲れ様でした。ご協力いただいた講師の皆さん、スタッフの皆さん、海外からの留学生のみなさん、ありがとうございました！

(1組男子)

今回の海岸清掃をやってみて一部の浜辺しかやってないのに、とんでもない量のごみが出ていて驚いたし、ごみのせいで海の印象が悪くなると思った。インド人の人とたくさん喋れていい経験になった。もっとこういう交流をしてみたい。

(1組女子)

講話を聞いて、ゴミが海岸にあり続けると、2050年後ぐらいにはゴミの割合が魚の数よりも上回るということがわかったし、それを踏まえて掃除をしてみて、他の人達が掃除をしてくれていてもこんなにあるのかと驚きました。でも、多いなと思っていたけれど、世界には、これだけの数のゴミが、当たり前のようにあることを思うと、海にゴミや物を捨てるなんてひどいなと思いました。そして、この活動を通して後輩たちや、いろんな人にこの活動を知ってもらいたいなと思いました。

(2組男子)

思っていたよりごみがあってびっくりしました。木やちっちゃいプラスチックやでっかいプラスチックやドラム缶、発泡スチロールがありました。それで、海岸が思っていたよりもゴミが落ちていました。でも、掃除が終わったあとは最初とは違ってきれいになっていました。またこういう活動があったら参加しようと思いました。

(2組女子)

海岸に行ったときは、ちょっと大変そうだなあと思っていたけど、してみるとたくさん集めれば集めるほど、達成感が湧いてきて少し楽しかったです。講話で日本のプラスチックの9%しかリサイクルされていないと聞いて、驚きました。もっとリサイクルできるようになればいいなと思いました。私の町の海岸もゴミがいっぱいあるので、ゴミ拾いをできる機会があったら、ゴミ拾いをしたいなと思いました。

（3組男子）

海岸清掃をして、地域に貢献ができていい経験になりました。他にも、友達と楽しみながらできたのでスムーズに海岸清掃ができました。大変だったけど、海が少しでも綺麗になって良かったと思います。友達と協力し合い、大きいものを運んだときはとても楽しく、もっと海をきれいにしたいと思いました。また、このようなことをしたいです。

（3組女子）

今日の海岸清掃で自分は大切なことを学びました。それはあたり前のことかもしれないけど、海にゴミを捨てないということです。今日、清掃をしていると、中にまだ飲み物が入っているペットボトルや靴や燃えるゴミなどが沢山捨ててあって、せっかくのきれいな海が台無しだと思いました。なので、自分は絶対にポイ捨てしないでいこうと思いました

（4組男子）

意外と内側に大きめのゴミが溜まっていたので、波の強さを知りました。また、2tタイヤが流れ着いていることに驚きました。思ったよりゴミがないと思ったけど、蓋の開いた瓶や大きなゴミ、浮くのかどうかもわからないようなごみなどがたくさんありました。それらはたまたまどこかに空気が入り、途中波で沈没しなかったようなものだったというのに、あの量の瓶などのゴミが流れ着いていたことで、意外と海のゴミ問題は深刻なことを実感しました

（4組女子）

海岸清掃は、学年としてでは初めての取り組みだったが、友達と積極的に活動に取り組むことができたので、海や環境保護に貢献し、少しでもよくできたのかなと実感できた。また、国際交流の外国人の人と交流して、日本語と英語や外国語を通して、コミュニケーションを取り、ふれあいの機会になって良かった。

